長野県子ども会

No. 67
平成30年7月31日発行

(一社)長野県子ども会育成連合会
長野市若里7丁目1番7号
長野県社会福祉総合センター内
TEL 026-225-0126
FAX 026-225-0133
Email:nakodomo-l@coffee.ocn.ne.jp

フォトレポート

AM 定時総会

PM 県育成研

平成30年度定時総会開催

五月二十六日（土）、長野市内のバスターミナル会館において、平成30年度の定時総会が開催されました。書面出席を含め大多数の社員が出席するなか、冒頭の宮澤会長の挨拶に引き続き、長野県子ども会育成連合会表彰を行い、会長から、長年、地域の子ども会活動にご尽力された指導者4名、育成者2名及び3団体に表彰状が、また、退任者2名に感謝状が授与され、受賞者を代表して上伊那地方の小出勇様から謝辞をいただきました。

次に、ご来賓の皆様を代表して、県議会副議長、小林東一郎様からご祝辞をいただきました。

議事を前に社員の中から辰野町子育て支援マスター部会の勝野一男様、木曽町子ども会育成連絡会の中西 章様を議長に選任しました。議事では、平成29年度事業報告・収支決算、平成30年度事業計画（案）・収支予算（案）、理事・監事の選任のすべてが原案どおり承認されました。

また、承認後開催された臨時理事会において、任期満了に伴う会長及び副会長が選定されました。

定時総会会長挨拶要旨

一般社団法人長野県子ども会育成連合会と団体名を変更し信用が高まる一方、社会的責任をより重く負う団体として、新たにスタートし3年目を迎えたところであります。法人としての名称は変わりましたが「地域の子どもは地域で育てよう」「子どもの手による子ども会の育成」を一貫したテーマに掲げ、子どもたちが自ら体験し考える力や豊かな人間性など、生きる力を育むことができるよう、学校や家庭と連携を図り、主体的な子ども会の活動を支援してきているところです。

一昨年度は、安全共済会制度への加入時費用の値上げをお願いし、ようやく安定した運営を執行することができました。皆様方がしっかりと事業に取り組んでいただいた中で、このように財政面での健全化を図ることができたことは、会員各位の御理解と御協力の賜物と感謝申し上げます。

平成29年度事業の執行につきましては、県内10の地方部ごとの、子ども会活動活性化事業や安全教育啓発活動に関し、助成金を大幅に増額する予算としたところでありますが、平成30年度も前年度と同様の予算付けを行いました。大いに活用していただきたいと思っております。

近年、子どもたちが外遊びをしなくなり、声が聞こえなくなっております。私たち、育成会の特色である子どもたちの異年齢集団での「自然体験活動」や「物作り体験活動」への参加を呼びかけ、その体験を通じて、互いの立場を理解し、自らの役割を認識して、協力し合う心を育むことが、子どもたちにとって「社会力」や「生きる力」を身に着けられることであります。自然体験や生活体験が豊富な子どもや、生活習慣が身についている子どもほど、自己肯定感、道徳観及び正義感が高くなる傾向があると言われております。本会の活動の意義が広く周知されるとともに、本会の発展に繋がって行くきっかけとなるのではないかと考えております。

結びに当たり、これからの子ども会・育成会活動に、また本会の活動に御支援、御協力をお願いいたしますとともに、各地の子ども会・育成会の御発展と、皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、あいさつに代えさせていただきます。

平成30年度　長野県子ども会育成連合会長表彰

☆個人指導者
岡谷市　桃井千明
〃　藤森誠
茅野市　小池加代子
〃　古畑幸一

☆個人育成者
茅野市　村山恵子
松本市　由井三佐子

☆団体
松本市　松本市子ども会ジュニア・リーダー会
千曲市　森地区子ども会を育成する会
〃　鋳物師屋区育成会

受賞おめでとうございます

平成30年度　一般社団法人長野県子ども会育成連合会役員

会長
宮澤淳治（千曲市）

副会長
宮林孝子（松本市）
由井正一（川上村）
五味稔（富士見町）

監事
山岸秀樹（須坂市）
春日義幸（小諸市）

理事
井出浩美（南牧村）
竹田裕美（上田市）
関清英（東御市）
本山公之（下諏訪町）
倉澤邦弘（伊那市）
熊谷篤司（駒ケ根市）
木下啓爾（高森町）
佐々木悟（阿智村）
竹脇恵美（木曽町）
小谷洋子（王滝村）
浅井貴之（塩尻市）
田村守康（山形村）
海川明文（大町市）
田中春輝（池田町）
山﨑弘幸（坂城町）
駒村久芳（信濃町）
岩下徹（山ノ内町）
高澤勇一（飯山市）

第39回長野県子ども会育成研究協議会開催される

平成30年度第39回県育成研究協議会は国立妙高青少年自然の家の及川未希生氏を講師にお迎えし、「青少年を取り巻く現状と子ども会への期待」と題して、体験活動の意義、青少年の現代的な課題について、専門的な視野から力強く一貫性のある講義をいただきました。各地域で子ども会活動に取り組んでいる会員にとっては、大きな励みと貴重な教訓になったと思います。

第1回長野県子ども会安全啓発指導者養成講習会（初級）開催

6月30日（土）、千曲市戸倉創造館で、25名の受講者が参加して開催されました。

この講習会は、地域の子ども会活動を進める上での「安全教育」・「安全対策」を総合的に学習し、子どもたちに効果的に安全能力を身につけさせる指導ができることを目的としています。

当日は、大作先生を講師に迎え、パワーポイントによるKYT全般の説明を受けた後、午後からは班に分かれ、ラウンド法による実践を行いました。受講者の皆さま、お疲れさまでした。

ジュニア・リーダーセミナー第1回研修開催

六月十六日（土）、長野県社会福祉総合センター研修室において今年度第一回のセミナーが開催されました。

出席者の自己紹介に続き、花岡運営委員長の「ジュニア・リーダーの役割と心得」についての講義を受けました。その後、アイスブレイキングとその理論について学び、9月に開催される第2回研修の企画・立案を担うスタッフを選出しました。

昼食を挟み午後は、「見えないってどんなこと」の体験を行い、その体験を生かした新しいレクに挑戦しました。

自己紹介☞

アイスブレイキング

スタッフ選出

見えないってどんなこと…

子ども会の皆さん

全国子ども会安全共済会に加入しましょう！

◆30年度加入者数(平成30年5月31日現在)

区　分	乳幼児	小学生	中学生	高校生	育成者	計
加入者数	6,828	68,351	21,900	742	33,215	131,036

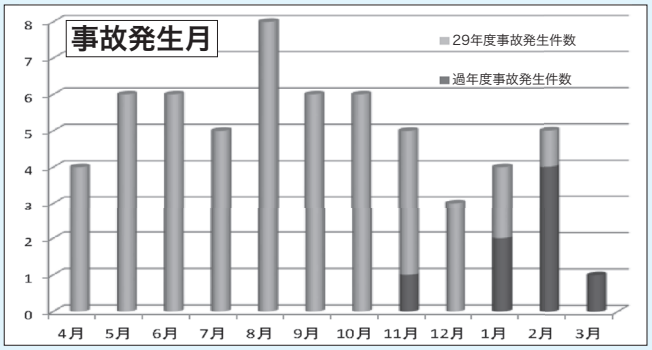
◆29年度全国子ども会安全共済会事故発生請求状況(支払済 59件)

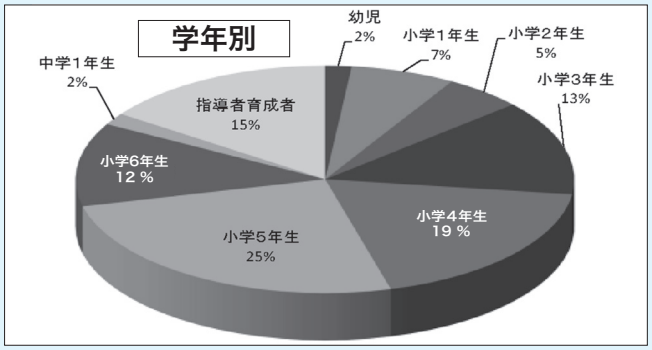
1．月別(事故発生月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
過年度事故件数								1		2	4	1	8
29年度事故件数	4	6	6	5	8	6	6	4	3	2	1		51
計	4	6	6	5	8	6	6	5	3	4	5	1	59

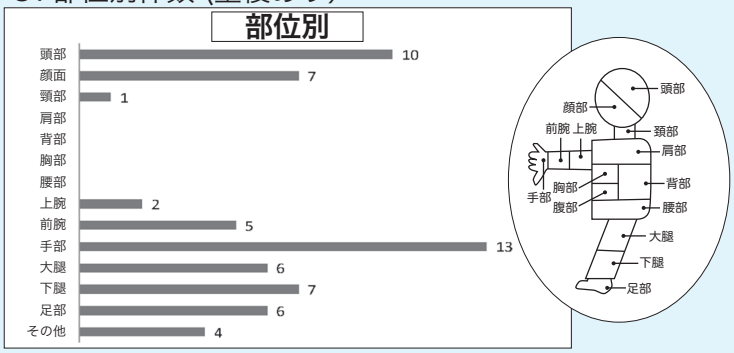
2．学年別

学年／人数	乳幼児	小学生						中学生			高校生 (JL)	指導者・育成者	合　計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年			
男	1	3	1	5	6	8	5	1				4	34
女		1	2	3	5	7	2					5	25
計	1	4	3	8	11	15	7	1				9	59

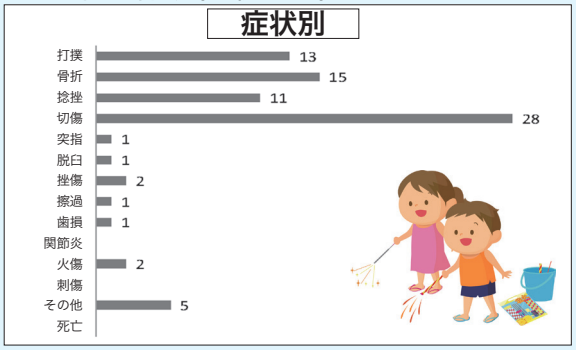




3．部位別件数 (重複あり)



4．症状別件数(重複あり)



これからの事業予定

○関プロ地区子ども会ジュニア・リーダー研修大会
・期日　平成30年8月10～12日（金～日）
・会場　茨城県水戸市少年自然の家
○ジュニア・リーダーセミナー第2回
・期日　平成30年9月8～9日（土・日）
・会場　国立信州高遠青少年自然の家
○全国子ども会シニア・リーダー研修会
・期日　平成30年9月22～23日（土・日）
・会場　国立オリンピック記念青少年総合センター
○関プロ地区子ども会育成研究協議会
・期日　平成30年9月30～1日（日・月）
・会場　栃木県　ロイヤルホテル那須
○第一回指導者講習会
・期日　平成30年10月6日（土）
・会場　伊那市防災センター
○第二回指導者講習会
・期日　平成30年10月21日（日）
・会場　佐久穂町茂来館
○第二回安全啓発指導者養成講習会(初級)
・期日　平成30年12月8日（土）
・会場　岡谷市あいとぴあ
○関プロ地区安全啓発指導者養成講習会(中級)
・期日　平成31年1月19～20日（土・日）
・会場　国立オリンピック記念青少年総合センター
○全国子ども会育成中央会議・研究大会
・期日　平成31年2月23～25日（土～月）
・会場　金沢市　石川県立音楽堂・ホテル金沢

編集後記

今年は、観測史上最も早く梅雨明け。連日の晴天と思いきや降雨が続き、関西を中心に豪雨災害となりました。

子どもを守るには普段から地域と関わり、つながっていることが大切です。子ども会の存在は地域に欠かせません。

S・K